



く せ ん 薫 泉

学校の目標
社会の変化に自ら対応でき、豊かな心を持ち、表現力豊かな国際人を目指し、次のような子どもを育成する。
・よく考え、進んで学習する子ども
・いつも元気で、じょうぶな子ども
・こころ豊かで、やさしい子ども

誰にでも平等な財産

副校長 出口芳子

爽やかな風が吹き、アジサイの花にも彩りが見られる季節となりました。子どもたちの頑張る姿もキラキラと輝いています。

先日は、学校探検で教員室にやってきた一年生にインタビューを受けました。

「好きなことは何ですか。」

「どんなお仕事をしていますか。」

「矢口小学校のどんなところが好きですか。」

など、緊張しながらも礼儀正しい一年生でした。

また、先生クイズを企画している集会委員会の取材を受けました。二人の児童は、タブレット端末を有効に活用し、上手に収録しました。

「好きな色は何ですか。」

「どんなスポーツが好きですか。」

と、一人が質問している間、もう一人は、私の足を映しています。正解発表のタイミングでは、下から上へのカメラワークを工夫していました。

コロナ禍を経て、学校では、朝会や集会の在り方も内容や時期に応じて子供たちと共に工夫しています。学校行事や学習活動をただ単に元に戻すのではなく、有意義な時間となるよう改善していきます。

さて、六月十日は、「時の記念日」です。今から九十年ほど前に制定されました。その目的は、国民に「時間を守ることを徹底させるため」と言われています。今では、考えられませんが江戸時代

代や明治初期の日本人は意外と時間にルーズだったそうです。大正時代に入り近代化が進むにつれ、諸外国に追いつくためには、「時間をきちんと守り、欧米並みに生活の改善・合理化を図ろう」という意識を国民にもたせる必要があり、「時の記念日」を制定しました。では、どうして六月十日になったかというと、時はさらに遡ります。西暦六六〇年に天智天皇が日本で初めて水時計（當時は、「漏刻」と呼んでいました。）というものを作ります。その水時計が日本で初めて時を刻んだのが六月十日ということで、この日を「時の記念日」としたそうです。今では日本は、時間に対する正確さは世界一と言われますが、時の記念日を制定したからこそ、これほどまでに正確になったのでしょう。

一日二十四時間という時間は、世界中のどの国の人にも、どの年齢の人にも平等に与えられているものです。物理的・量的に同じ一時間であっても、その人がどう過ごそうかという意識によって、その時間の有効性が変わってきてしまうことでしょう。また、忙しいときほど、やるべきことを早く終わらせ、自由に使える時間を生み出す工夫も必要かもしれません。「時の記念日」の話題から、時間の使い方について、大人も含めて子供たちと話す機会をもつてみてはいかがでしょうか。

【お知らせ】

◎六月一日は本校の開校記念日となっております。

明治二十四年（一八九一年）の矢口尋常小学校開校以来、百三十二年となります。また、明治十一年（一八七八年）の薫泉学校創立を起点とすれば、創立百四十五周年となります。長い歴史と伝統のある矢口小学校の誕生日です。

◎昨年度に続いて六月中、日本学校俳句研究会代表・小山正見先生に俳句教室をお願いしております。今年度は四月に本校に着任した担任教員の学級のみで行います。

六月の生活目標

生活指導部

『健康な生活をしよう』

校庭では四年ぶりの制限なしの運動会に向けて、精いっぱい練習に取り組む児童の姿が見られます。しかし例年、運動会が終わると、身体や気持ちにも疲れが出て、体調を崩してしまう児童もいます。毎日、規則正しい生活が送れるよう、学校と家庭でサポートできたらと思います。

五月は、生活リズムムチェックカードにおいて、『早寝・早起き・朝ごはん』の取り組みを行いました。ぜひ、ご家庭でもルールを決めて、家族で実行してほしいと思います。

運動会について

体育主任

明日、五月二十七日（土）に運動会を行います。今年度から、保護者の皆様の人数制限なく、お子様の活躍をご覧いただけます。内容に関しまして、四年前のように児童がより全力で取り組めるようになっています。本番へ向けて、各学年が気合を入れて練習に励んでいます。新学年になって、初めて保護者の皆様に見ていただく児童の姿です。前年度からさらに成長したお子様の姿を、どうぞ楽しみにご覧ください。また、観覧後は頑張ったお子様にお褒めの言葉を掛けていただきますようお願いいたします。

当日は、暑くなるのが予想されます。学校では、噴霧器による冷却や適宜の水分補給の声掛けなどの熱中症対策をして参ります。十分に水分補給できるように多めの水分の準備をお願いいたします。また、つば付き帽子やネッククーラー等をお持ちいただけます。持参なさる際は、必ず記名してください。

【運動会観覧におけるお願い】

保護者観覧スペースに限りがあるため、場所取りはできません。校内の一部にも観覧スペースがございますが、教室等に入ることにはできません。撮影をする際は、三脚など周りにご配慮いただきながらお願いいたします。ゴール付近や本部付近では、立ち止まりや撮影等のご遠慮ください。また、児童席への立ち入りもできません。お子様の出番ではない時は、該当学年の保護者を優先していただき、譲り合いながら観覧をお願いいたします。